長野県 平31年成

"「未来への投資」と 「人口減少社会への対応」予算で

「しあわせ信州創造プラン2.0」を推進します。

予算総額 8 8 5 9 億 7 311 万円 平成30年度当初予算比 +395億7,747万7 千円(+4.7%)

子どもや若者が 希望を持てる

- ■県内全ての施設で質の高い幼児教育の実現を目指す「信州幼児 教育支援センター」を設置 …………[471万7千円]
- ●3歳未満児の保育施設整備を促進する「地域型保育事業」への 補助制度を創設 …………[4,024万7千円]
- ●仕事の共同受注システムの構築など、女性の学び・就労・社会 参加を支援・・・・・・・ [899万円]
- ●公・民・学連携型「信州地域デザインセンター」設置による魅力 あるまちづくり・・・・・・・・ [1,275万4千円]
- ●2027年に本県で開催される国民体育大会・全国障害者スポーツ 大会に向けた選手の発掘育成と指導者の養成………「2億円
- ●東京藝術大学と連携し、アートの力で子どもたちの創造性を 育むプログラムを実施 ………………[330万円]

歳を重ねても 安心して暮らせる

- ●健康長寿県づくりのための、医療・介護・健診データの分析・活用[3,978万9千円]
- ●「信州ACE(エース)プロジェクト」による健康づくりの推進
- ●広域的バス路線のカルテ策定などを通じて、地域公共交通の 最適化を推進・・・・・・・ [455万4千円]
- ●ソフト・ハードの両面から重要インフラの機能を強化し、防災・ 減災対策を加速化 ……………[317億9.455万8千円]
- ●太陽熱をはじめ、熱利用の支援拡充など、再生可能エネルギーの 普及·拡大······[28億7,077万1千円]
- ●安全教育の充実やサイクリングロードの整備など、安全・快適な 自転車利用環境づくり ……………[19億5,475万円]

未来への投資

学びの改革や子育で支援. 産業の生産性向上 県土強靭化などを進めます。

人口減少社会 への対応

産業人材の確保や 移住交流施策、地域交通の 維持・発展などを進めます。



元気な産業が 暮らしを支える

- ●信州ITバレー構想など、「信州産業集積連邦(峰)構想(仮称) |を 推進し、成長期待分野への展開を支援・・・・・・・「245万1千円」
- ●生産現場への先端技術の導入・実装化を進める「スマート農 林業」の普及促進・・・・・・・・・・ [4,612万1千円]
- 「長野県営業本部」を設置し、県産品の生産から販売まで一貫した マーケティング支援体制を構築 · · · · · [9,022万1千円]
- ●周遊型交通パスの造成など、世界級リゾートとしてのインバウンド 総合戦略を推進・・・・・・・ [1億7,178万4千円]
- ●管理されていない森林を市町村が経営管理する「新たな森林 管理システム」を支援・・・・・・・・・ [6,189万3千円]
- ●三大都市圏から県内中小企業等にUIJターン就労する人材への 支援制度を創設 ・・・・・・・・・・「4.606万円

※平成30年度からスタートした県の総合5か年計画



SUSTAINABLE DEVELOPMENT

「しあわせ信州創造プラン2.0」は SDGs (国連が定めた持続可能な開発目標)の 達成を目指します。

●予算に関するお問い合わせは総務部財政課まで

TEL 026-235-7039

長野県 平成31年度予算

- ●この紙面に関するお問い合わせは企画振興部広報県民課まで
- TEL 026-235-7054 FAX 026-235-7026
- ・メール koho@pref.nagano.lg.jp

広報ながのけん